

## 2-9 空家調査

空家調査（一次調査）では、一次判断基準に基づいて、戸建て住宅、共同住宅、併用住宅、その他（店舗・事務所・工場等）について、空家の一次判定（居住・管理判定）を行った。

一次判定で空家と判断された建物については、二次判定（世田谷区における特定空家等の判断基準による調査）を行った。

調査は外観目視で行い、私有地に立ち入らない範囲で、居住・管理状態を確認したものである。

表 2-5 空家調査結果

地域	空家棟数	割合
世田谷	237 棟	26.8%
北沢	178 棟	20.2%
玉川	240 棟	27.2%
砧	156 棟	17.7%
烏山	72 棟	8.2%
合計	883 棟	100.0%

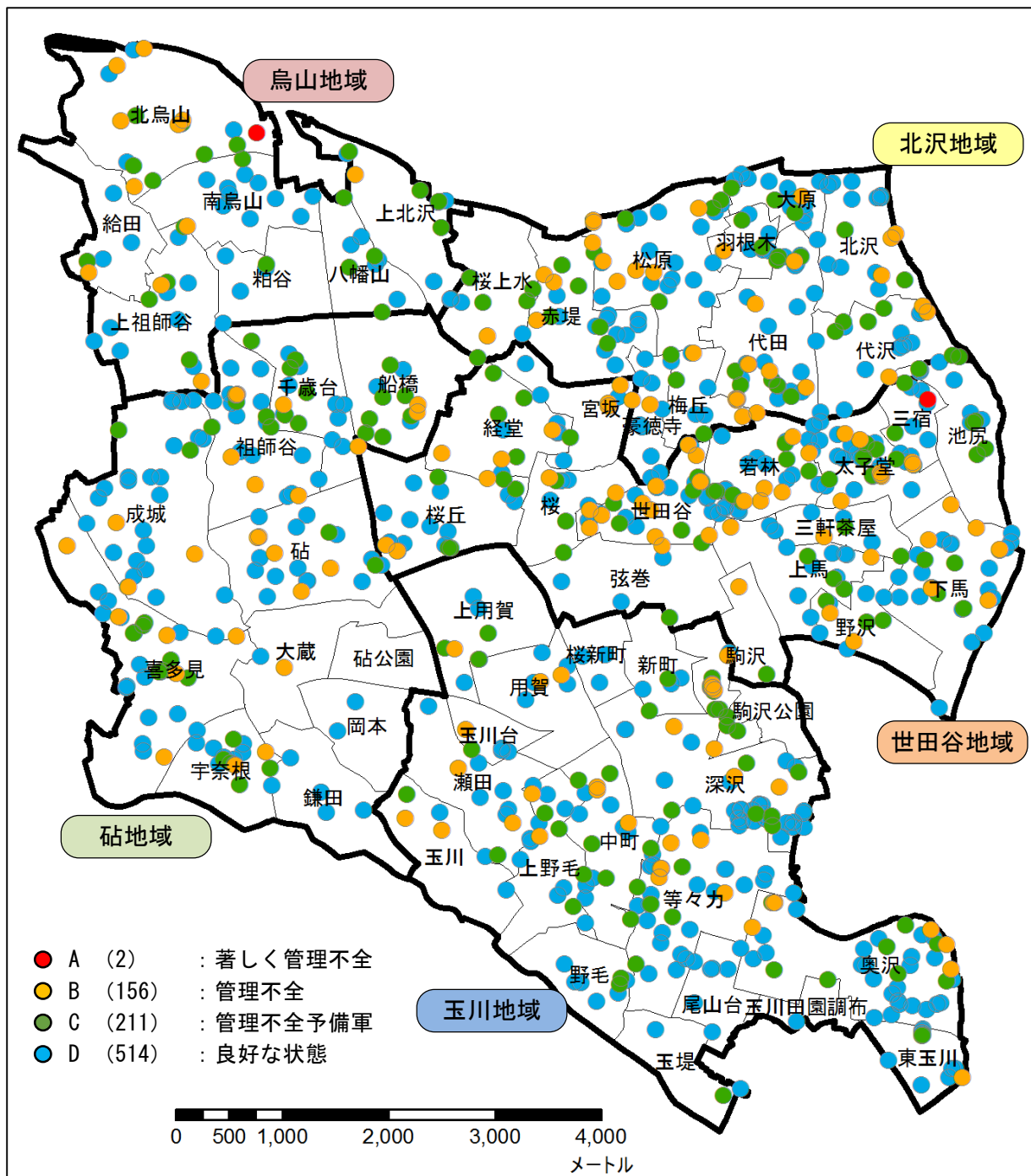
(1) 空家等の分布

① 全体

現地調査の結果、区内の空家等は 883 棟であり、区内のほぼ全域に分布していることがわかりました。

地域別にみると、玉川地域が 240 棟で最も多く、次いで世田谷地域の 237 棟、北沢地域の 178 棟となっています。

さらに、地域単位でみると、「深沢・奥沢・等々力」「世田谷・太子堂・若林」「成城・喜多見」付近で多い傾向がみられます。



■空家等の分布